

令和2年9月18日

熊本保健医療圏地域医療構想調整会議議長 様

公立種子島病院 院長 印

具体的対応方針の再検討結果について（報告）

標記について、以下のとおり報告します。

- ① 現在の地域における急性期機能や、将来の人口推移とそれに伴う医療需要の変化等の医療機関を取り巻く環境を踏まえた、2025年を見据えた自医療機関の役割
- 2025年の医療機関の役割

担う役割の方針												
役割	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急医療	災害医療	離島・へき地医療	周産期医療	小児・小児救急医療	在宅医療	その他
現行のプラン						○		○		○	○	
変更後	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	

（変更する場合は、その理由）

前回、報告時における担う役割の方針として、「当院において治療が行えるか。」といった観点で報告していましたが、現行においても他医療機関との連携により治療に携っており、今回「○」に変更させていただきました。

- 診療科の見直しについて
検討の上、見直さない場合には、記載は不要とする。

分析時点 (H29.7)	→	現在(R1.7.1)	→	2025年(現行のプラン)	→	2025年(変更後)
内科, 外科, 小児科, 脳神経外科, リハビリテーション科, 整形外科, 眼科, 耳鼻咽喉科		新設				
		廃止				
		変更・統合				

- ② 分析の対象とした領域ごとの医療機能の方向性（他の医療機関との機能統合や連携、機能縮小、機能廃止等）

分析した領域	分析時点 (H29)	現在(R1.7.1)	2025年	その他を選択した場合の理由
がん	×	他の医療機関との連携	他の医療機関との連携	
心筋梗塞等の心血管疾患	×	他の医療機関との連携	他の医療機関との機能統合	
脳卒中	×	他の医療機関との連携	他の医療機関との連携	
救急医療	○	変更なし	変更なし	
小児医療	○	変更なし	変更なし	
周産期医療	×	変更なし	変更なし	
災害医療	×	他の医療機関との連携	他の医療機関との連携	
へき地医療	×	他の医療機関との連携	他の医療機関との連携	
研修派遣機能	○	変更なし	変更なし	

- ③ ①②を踏まえた機能別の病床数の変動

分析時点 (H29.7.1)	→	現在(R1.7.1)	→	2025年(現行のプラン)	→	2025年(変更後)
高度急性期		高度急性期		高度急性期		高度急性期
急性期	60	急性期		急性期		急性期
回復期		回復期	60	回復期	60	回復期
慢性期		慢性期		慢性期		慢性期
休棟		休棟		休棟		休棟
介護保険施設等		介護保険施設等		介護保険施設等		介護保険施設等

- ④ 平成29年度病床機能報告で報告した病床数、医療機能等から変更がない場合は、その理由

参考：第5回調整会議（平成31年2月26日）資料

【2025年に向けた計画】

公立種子島病院

医療機関記入

1 担う医療機能について

（単位：床）

現在 (H29.7)	→	6年後	→	2025年		担う役割の方針		
				第3回調整会議	第5回調整会議			
高度急性期		高度急性期		高度急性期		がん		
急性期		急性期		急性期	30	脳卒中		
回復期	60	回復期	60	回復期	30	30	60	心血管疾患
慢性期		慢性期		慢性期			糖尿病	
休棟		休棟		休棟			精神疾患	
介護保険施設等		介護保険施設等		介護保険施設等			救急医療	○
							災害医療	
							離島・へき地医療	○
							周産期医療	
							小児・小児救急医療	○
							在宅医療	○
							その他	

2 今後のスケジュール

	取組内容	参考（関連施策等）
2018年度	5名の常勤医師の確保	
2019年度	電子カルテの導入予定	国保直診事業
2020年度	医療機器の計画的更新	
2021年度	〃	
2022年度	〃	
2023年度	〃	
2024年度	〃	
2025年度	〃	

地域振興局・支庁記入

(医療機関名) 公立種子島病院

【*】：個人情報保護の観点から1以上10未満の時、記載してあります。

【※】：未確認とされている情報が含まれている場合、記載してあります。

3 ③病床機能報告制度における診療実績（施設ごとの実施件数）

全機能共通項目

★全身管理の状況	中心静脈注射	呼吸心拍監視	酸素吸入	観血的動脈圧測定	ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	人工呼吸	人工腎臓、腹膜灌流	経管栄養カテーテル交換法
	*※	19件	19件	0件	0件	*※	*※	*※

回復期・慢性期機能の共通項目

★疾患に応じたリハビリテーション・早期からのリハビリテーションの実施状況	疾病別リハビリテーション料								早期リハビリテーション加算	早期離床・リハビリテーション加算	初期加算（リハビリテーション料）	摂食機能療法	休日リハビリテーション提供体制加算	入院時訪問指導加算	
	心大血管疾患リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料	障害児(者)リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料	認知症患者リハビリテーション料	0件	0件	*※	0件	*※	0件	0件
	26件	0件	11件	*※	10件	0件	0件	0件							

高度急性期・急性期機能

①幅広い手術の実施状況	手術総数(件数)	全身麻酔手術件数													人工心肺を用いた手術	胸腔鏡下	腹腔鏡下			
	* ※	0	皮膚・皮下組織	筋骨格系・四肢・体幹	神経系・頭蓋	眼	耳鼻咽喉	顔面・口腔・頸部	胸郭	心・脈管	腹部	泌尿系・副腎	性器	歯科	0	0	0			
②がん・脳卒中・心筋梗塞等への対応	がんへの対応				脳卒中への対応				心筋梗塞への対応	分娩件数（正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く）					精神医療への対応					
	悪性腫瘍手術	病理組織標本作製	術中迅速病理組織標本作製	放射線治療	化学療法	がん患者指導管理料イ及びロ	抗悪性腫瘍剤局所持続注入	肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤冠動脈内注入	超急性期脳卒中加算	脳血管内手術	経皮的冠動脈形成術	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③重症患者への対応状況	ハイリスク分娩管理加算	ハイリスク妊産婦共同管理料	救急搬送診療料	観血的肺動脈圧測定	持続緩徐式血液濾過	大動脈バルーンパンピング法	経皮的心肺補助法	補助人工心臓・植込型補助人工心臓	頭蓋内圧持続測定	人工心肺	血漿交換療法	吸着式血液浄化法	血球成分除去療法							
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
④救急医療の実施状況	院内トリアージ実施料	夜間休日救急搬送医学管理料	精神科疾患患者等受入加算	救急医療管理加算1及び2	在宅患者救急入院診療加算	休日に受診した患者延べ数(年間)	うち診療後直ちに入院となった患者延べ数	夜間・時間外に受診した患者延べ数(年間)	うち診療後直ちに入院となった患者延べ数	救急車の受入件数(年間)	救命のための気管内挿管	体表面ペーシング法又は食道ペーシング法	非開胸的心マッサージ	カウンターショック	心膜穿刺	食道圧迫止血チューブ挿入法				
	0	0	0	0	0	509	38	730	80	141	0	0	*※	0	0	0				

回復期機能

①急性期後の支援・在宅復帰への支援状況	入退院支援加算1	入退院支援加算2	小児加算（入退院支援加算1・2の算定患者が15歳未満の場合）	入院時支援加算	救急・在宅等支援（療養）病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算	急性期患者支援（療養）病床初期加算及び在宅患者支援（療養）病床初期加算	地域連携診療計画加算（入退院支援加算）	退院時共同指導料2	介護支援等連携指導料	退院時リハビリテーション指導料	退院前訪問指導料
	0	0	0	0	69	0	0	0	0	*※	0

慢性期機能

①長期療養患者の受入状況	褥瘡対策加算（療養病棟入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料）	重度褥瘡処置	重症皮膚潰瘍管理加算											
	0	0	0											
②重度の障害児等の受入状況	難病等特別入院診療加算	特殊疾患入院施設管理加算	超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算	障害児(者)リハ(再掲)	強度行動障害入院医療管理加算									
	*※	0	0	0	0									
③入院患者の状況	新規入棟患者数(年間)								新規入棟患者数(年間)				在棟患者延べ数(年間)	退棟患者数(年間)
	院内の他病棟から	家庭から	他の医療機関から	介護施設・福祉施設から	介護医療院から	院内の出生	その他	551	50	33	468	13,280	552	
④入院患者の退院先	退棟患者数(年間)										退院患者数(年間)			
	院内の他病棟へ	家庭へ	他の医療機関へ	介護老人保健施設へ	介護老人福祉施設へ	介護医療院へ	社会福祉施設・有料老人ホーム等へ	終了(死亡退院等)	その他	552	9	18	498	27